

令和7年度京都府予算に関する
緊急要望書



令和7年1月
京都府 向日市



○府道等の整備について

府道西京高槻線等の早期整備

府道西京高槻線（都市計画道路御陵山崎線）の整備は、本市の骨格をなす幹線街路の形成に不可欠であるとともに、土地の利用価値を高め、有効利用の実現並びに促進を可能にするものであります。また、府道伏見向日線及び志水西向日停車場線の整備は、歩行者の安全確保や車両の円滑な通行を図る上で、非常に重要な交通安全対策であります。

これらの府道につきましては、引き続き特段のご配慮をいただくとともに、さらなる整備の促進を図っていただきたい。特に、府道西京高槻線の車道及び歩道が狭小となっている区間は、計画的かつ早期に整備を実施していただきたい。

アリーナ整備に係る交通円滑化対策の早期実現

京都アリーナ(仮称)のアクセス道路については、安全かつ円滑なアクセスルートを確保するため、交差点の形態や幅員の現状を把握した上で来場者の流れを予測して、交通課題を確認し、十分な対策を講じるとともに、必要な駐車場についても確保していただきたい。

また、京都アリーナ(仮称)の外周道路についても、歩行者の通行環境を改善し、安全な歩行空間を確保するため、十分な対策を講じていただきたい。

● **主な具体的要望項目**

- ・ 従来からの府道整備に対する要望事項はもちろんのこと、府道柚原向日線及び府道西京高槻線について、敷地内側において都市計画道路の歩道と一体となったゆとりある歩行空間の整備
- ・ 競輪場外周の向日市道沿いについて、アリーナ敷地内への通り抜けが可能な歩行空間の整備
- ・ 車両と歩行者の交差箇所について、歩行者が安全に待機できるスペースの確保及び路面標示や注意喚起看板などの万全な安全対策
- ・ 福社会館前交差点について、歩行者と車両を分離した安全な歩行空間の検討
- ・ 隣接している住宅との緩衝地帯等の設置
- ・ 市民が憩うことのできるスペースや広場、緑化された遊歩道の確保
- ・ 観光の拠点としての機能を併せ持つ施設整備
- ・ 通学路について、児童生徒や保護者、地域住民の不安を取り除くことができるよう、地域の声を十分に把握した上で、安全確保に向けた対策案の検討
- ・ 住民の不安を取り除くことができるよう、地域の声を十分に把握した上で、引き続き地域住民への丁寧な説明と情報の提供

[illegible]